

取得の目的

- ✓ 稼働済み太陽光発電設備の長期安定的な運用、
固定価格買取（FIT）期間終了後の自社電源への活用
 - ✓ 稼働済み太陽光発電設備の取得・維持・管理に関する知見の取得
- ⇒ 再生可能エネルギーの更なる導入拡大による持続可能な社会実現への貢献

名称	栗山太陽光発電所
住所	夕張郡栗山町
発電規模	499kW
年間想定発電量	約65万kWh
稼働開始日	2016年3月
北ガス取得日	2021年6月1日



天然ガスと電気を組み合わせ、IoTの高度利用を通じて 効率的、かつコンパクトなエネルギーシステムを構築

天然ガスの普及拡大

- ・高効率システムによる環境負荷低減
- ・ガス導管の拡充・基盤整備

- ◆ 戸建・マンションシェア90%超
- ◆ 業務用ガスシステムの採用増
- ◆ 道内全域でのLNGサテライト供給
- ◆ カーボンニュートラルLNGの導入

「北ガスの電気」の拡大

- ・環境に優しい電源整備
- ・分散型電源、再生可能エネルギーの活用

- ◆ お客さま件数19.8万件（2021年5月末時点）
- ◆ 自社電源の整備
（北ガス石狩発電所、北ガス札幌発電所）
- ◆ 再生可能エネルギーの活用
（木質バイオマス発電、太陽光発電など）



分散型エネルギー社会の形成

- ・ガスコージェネレーションの普及拡大
- ・地域再開発、地産地消型エネルギーモデル

- ◆ ガスマイホーム発電「コレモ」「エネファーム」、
卒FIT太陽光余剰電力買取
- ◆ 地域再開発、地産地消のまちづくりへの参画
（夕張市、上士幌町、豊富町、南富良野町など）

省エネサービスの展開

- ・エネルギーマネジメントシステムの開発、展開
- ・省エネサービス（web・うちエコ診断士）

- ◆ 家庭用エネルギーマネジメントシステム
「EMINEL」の普及拡大
- ◆ CEMS※の展開（札幌市北4東6周辺地区、
新札幌駅周辺再開発）

※Community Energy Management System
（地域エネルギーマネジメントシステム）

エネルギーと環境の最適化による快適な社会の創造